

# のびゆく修斉

第 66 号  
 令和5年8月22日発行  
 発行所 修斉地区市民協議会  
 発行者 金田 隆行  
 編集者 山中 健史  
 連絡先 有真香会館 ☎428-1787  
 印刷所 ㈲ 宏正印刷

## R5事業計画

- 6月 ◎春の花いっぱい運動……………(環境部会)
- 7月 ◎夏季校区別研修会……………(青少年部会)  
 ◎地区防災カルテ策定ワークショップ(まちづくり委員会)  
 ◎地区市民協議会 事務局局長会議……………(第1回)  
 ◎地区全体「男の料理教室」開催……………(福祉委員会)
- 8月 ◎広報紙「のびゆく修斉 第66号」発行……………(広報部会)
- 9月 ◎祭礼前研修会……………(青年部会)
- 11月 ◎秋の花いっぱい運動……………(環境部会)  
 ◎市民スポーツカーニバルへの参加……………(文化部会)  
 ◎修斉小学校創立140周年記念事業への参加 (文化部会)  
 ◎防災研修会【野島断崖・北淡震災記念公園】(まちづくり専門委員会)  
 ◎地区市民協議会交流研修会への参加(まちづくり専門委員会)
- 12月 ◎地区全体「男の料理教室」の開催……………(福祉委員会)
- 1月 ◎防災まち歩きワークショップ (まちづくり専門委員会)
- 2月 ◎葛城の谷 交流研修会への参加
- 3月 ◎津田川一斉清掃への参加……………(環境部会)  
 ◎地区全体「男の料理教室」の開催……………(福祉委員会)  
 ◎「福祉委員会だより」作成・配布……………(福祉委員会)  
 ◎地区防災カルテと防災マップの作成(まちづくり専門委員会)  
 ◎地区市民協議会 事務局局長会議……………(第2回)

### 各種会議の開催

- 総会
- 運営委員会(原則として毎月第4火曜日に開催)
- 役員会(必要に応じて)
- 部会(環境部会、青少年部会、福祉委員会、文化部会、広報部会)
- 専門委員会(防災研究委員会) / まちづくり専門委員会
- 書記会(随時)

令和五年度修斉地区市民協議会会長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

皆様には日頃から市民協議会の運営の各般に対し、温かいご支援ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

修斉地区を良くしたい、自分たちのまちは自分たちでつくるという思いで、令和四年に修斉地区まちづくり基本構想が策定されました。この基本構想には、修斉の将来を考

修斉地区市民協議会会長  
**金田 隆行**

## ながめ良き和のまち修斉

え、参加していただいた皆さんの思いが詰まっています。

令和五年度は、いよいよ基本構想を動かしていくことになりまます。私たちの修斉地区を住みよいまちにするために、地域の皆さんが、そして地域の団体が力を一つに合わせてまちづくりに取り組んで行きたいと思っておりますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## ながめ良き和のまち修斉



## 令和五年度町会長



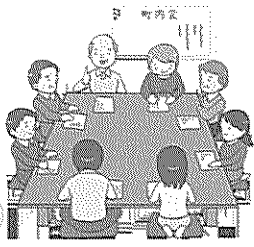
高田 植田 一ノ瀬 岩出 宮口	上田	副書記長	副会長	会長
将史 修生 浩 重行 朝博	茂幸	一瀬 稔治	金田 隆行	神須屋町
葛城町 阿間河滝町	土生滝町	真上町(神須屋町)		
植田 岩出 中田 益岡 植田 上田 宮口	書記長	副会長	副会長	会長
武彦 敏行	岩出 敏行	野内 誠司	野内 誠司	野内 誠司
真上町(土生滝町)	八田町	八田町	八田町	八田町

高田 植田 一ノ瀬 岩出 宮口	副書記長	副会長	会長
将史 修生 浩 重行 朝博	一瀬 稔治	金田 隆行	神須屋町
葛城町 阿間河滝町	土生滝町		
植田 岩出 中田 益岡 植田 上田 宮口	書記長	副会長	副会長
武彦 敏行	岩出 敏行	野内 誠司	野内 誠司
真上町(土生滝町)	八田町	八田町	八田町

## 令和五年度修斉地区市民協議会役員

北阪町	宮口	八田町	野内	阿間河滝町	植田
好行	好行	誠司	誠司	宜博	宜博
真上町	神須屋町	土生滝町	土生滝町	葛城町	中田
益岡	金田	上田	上田	中田	俊明
秀和	隆行	直孝	直孝		

### みんなで防災 修育の輪



防災もまちづくり！  
基本構想に基づき、地域住民みんなで地区防災計画をつくる過程で、まちづくりを実践していききたいと思います。

防災講座「みんなでつくる地区防災計画」

阪神淡路・東日本大震災の教訓から、平成25年に災害対策基本法が改正され、地域住民が行う自発的な防災活動に関する地区防災計画制度が新たに創設されました。この制度は、市の地域防災計画に地域住民がつくった地区防災計画を定めるよう提案できることになり、地域と行政が連携して防災・減災の取り組みを進めるものです。

令和4年5月に策定された修育地区まちづくり基本構想を实践していくため、令和5年度から3カ年計画で地区防災計画をつくりまします。

金田 隆行

まちづくり専門委員会代表

## まちづくり 専門委員会

## 文化部会

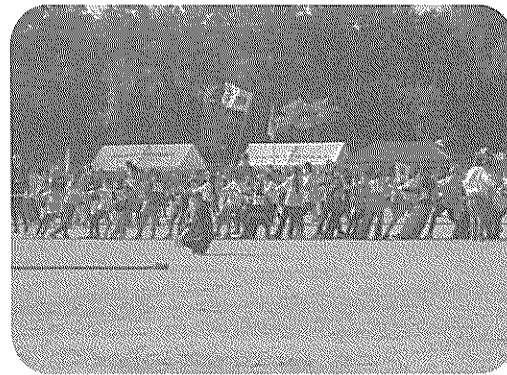
文化部会長

宮口 好行

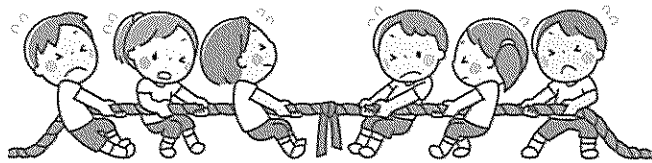


昨年度、文化部会の目玉事業である運動会は、コロナ禍で準備できず、残念ながら開催できませんでした。また、昨年五月に策定されました「修育地区まちづくり基本構想」による「いろんな世代が参加できる行事づくり」の検討も必要です。今年度は、この検討課題について、部会で議論し、令和六年度に緊部会で議論し、令和六年度に繋げたいと考えています。皆さんも「みんなが参加でき楽しめる行事」の提案をお願いします。

さて、今年度の予定事業は、運動会は実施せず、昨年度久しぶりに開催された市民スポーツカーニバルへ参加します。また、繰越金を有効に使わせていた



き修育小学校創立一四〇周年記念事業として、子ども達への図書カード進呈や修育放課後子ども教室への助成を予定しています。また、例年通り、連合子供会への助成等も実施します。皆さん、このような実施事業に対しまして、ご理解、ご協力よろしくお願ひします。



### 令和5年度 収支予算書

【収入の部】 (単位:円)	【支出の部】 (単位:円)
◎繰越金 1,678,464	◎会議費 70,000 総会及び運営委員会
◎会費 596,000	◎事務費 80,000 事務用品・事務機器消耗品等
神須屋町 74,000	◎事業費 1,780,000
八田町 58,000	各部会活動費
葛城町 190,000	環境部会 225,000
真上町 42,000	青少年部会 65,000
土生滝町 106,000	文化部会 635,000
北阪町 20,000	広報部会 105,000
阿間河滝町 106,000	まちづくり専門委 600,000
◎補助金 981,750	書記活動費 130,000
〔岸和田市自治振興課 481,750〕	福祉委員会 20,000
大阪府都市整備推進センター 500,000	◎予備費 1,356,214
委託金 30,000	支出合計 3,286,214
収入合計 3,286,214	

### 令和4年度 収支決算書

【収入の部】 (単位:円)	【支出の部】 (単位:円)
◎繰越金 1,420,356	◎会議費 14,048 総会及び運営委員会
◎会費 596,000	◎事務費 49,858 事務用品・事務機器消耗品等
神須屋町 74,000	◎事業費 885,351
八田町 58,000	各部会活動費
葛城町 190,000	環境部会 225,733
真上町 42,000	青少年部会 153,605
土生滝町 106,000	文化部会 193,731
北阪町 20,000	広報部会 91,300
阿間河滝町 106,000	福祉委員会 0
◎補助金 581,350	防災研究委員会 0
〔岸和田市自治振興課 481,350〕	まちづくり専門委 148,782
大阪府都市整備推進センター 100,000	書記活動費 72,200
収入合計 2,627,721	支出合計 949,257

収入合計 - 支出合計 = 残  
2,627,721 - 949,257 = 1,678,464  
令和5年度へ繰越致します。

# 青少年部会

青少年部会長・青指協代表

森内 明広

平素は青少年部会及び青少年指導員協議会へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

青少年部会では、七月の夏季研修会と九月の祭礼年番合同開催の祭礼前研修会を恒例行事として行っています。祭礼前研修会については、祭礼十一町が修斉校区(太田・旭)校区に分かれていますのでこれまで別々に行われてきました。が、五年度については両校区合同開催を予定しています。

青少年指導員では夏季に校区内危険箇所(「ここはあぶない」の看板を危険箇所に掲示する活動や、盆踊りや祭礼開催時及び年末のパトロールなどを予定しています。コロナ禍も五月から五類に



引き下げられ色々な活動もコロナ禍以前に戻りつつありますが、今までの不自由な制約が一気になくなるこの環境では気も緩みがちに思います。

健全な青少年の育成には我々青少年指導員だけでなく広く地域の皆様の暖かい見守りも重要です。今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

# 福祉委員会

福祉委員会委員長

今井 正一

コロナもそろそろ落ち着きこれから各町十分なコロナ対策を行い活動も徐々に始まっていくことかと思えます。

全国的に少子高齢化が進み修斉地区七町でも問題となつてきています。

独居老人も増える傾向にあり今後ますます増加していくと思われま。

高齢者は私たち福祉委員会や地域住民が見守っていければと思います。

少子化問題はかなり深刻だと感じています私の北阪町は最年少の子供は中学三年生一人だけです他の町も同じ事が起こっていると思います。

これらの問題は地区全体で対策を講じなければなりません。今後とも修斉地区福祉委員会へのご協力お願いいたします。

# 環境部会

環境部会長

岩出 重行

皆様方には、日頃より環境部会の活動にご理解とご協力を頂き御礼申し上げます。

環境部会の活動では三月十日の日曜日に四年ぶりに「津田川一斉美化清掃」を、六月二十五日日曜日に「春の花いっぱい運動」を無事に開催することが出来ました。花いっぱい運動では、マリーゴールドと日々草を配布させて頂きました。

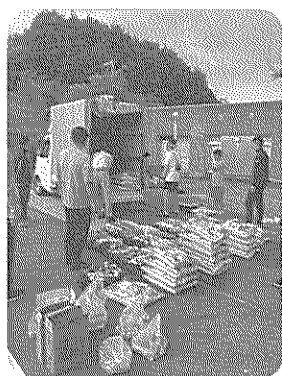
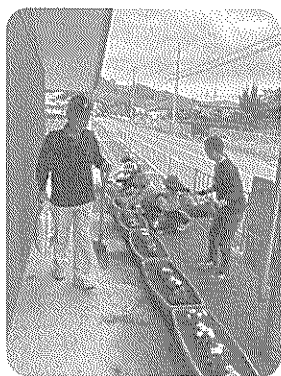
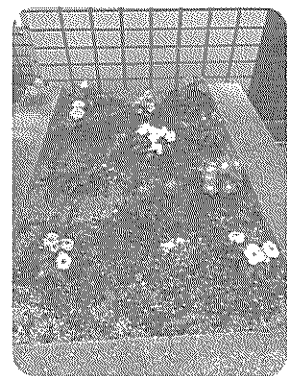


皆様の目に止まり、少しでも癒しになれば幸いです。

早朝よりお忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。

今後の環境部会の活動といまして、十一月に「秋の花いっぱい運動」、翌三月には「津田川一斉美化清掃」を予定しております。

自然あふれる修斉地区の街並みを維持していくためにも、今後とも環境部会の活動にご理解ご協力の程よろしくお願いたします。



# 連合子供会

連合子供会会長

佃 辰也

皆様方には、日頃より連合子供会の活動にご理解、ご協力頂き厚く御礼申し上げます。今年に入ってから、コロナウイルスの感染状況も落ち着きを見せ始め、行動制限等も緩和され始めました。また、五月八日より5類感染症へ移行する事が発表されました。

これを踏まえて、五月五日当日は子供達の元気な姿、楽しむ声も聞け、皆様のご協力のおかげで無事終える事ができました。

残り今年度の行事としては、市連六十周年記念事業、市連ソフトボール大会、クリスマス大会、卓球大会があります。その時々の感染状況等もあるかと思えますが、今年度はコロナ前と同様の活動が出来るよう連合子供会としては準備し、子供たちの頑張りに対応べく、役員一同力を合わせて取り組んで参ります。

最後に、今後とも連合子供会の活動にご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

# 連合老人クラブ

修斉地区連合老人クラブ代長

南 幸雄

修斉地区の皆様には、日頃より老人クラブの活動にご支援ご協力いただきました。ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

コロナ緩和が進むにつれ、地域の方々の生活も少しずつ回復しているように感じます。

また、五月八日からコロナ感染症規制が大幅に緩和されることになりました。

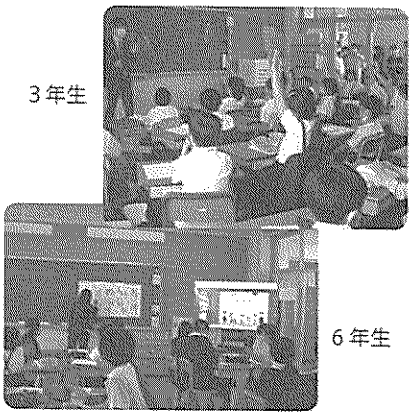
今後とも老人クラブの活動を見守って頂ける様、宜しくお願い致します。

学校園だより

修育小学校

修育小学校は、今年で創立百四十周年を迎えます。明治十六年十一月五日に南郡修育小学校として創立し、初代校長は奥六造校長先生でした。この歴史と伝統ある修育小学校で、これからも「たくましく自立する子どもを育てる」を学校目標にかかげ、子どもたち一人ひとりの健やかな成長を育んでいきたいと思っております。また、修育幼稚園は、昭和二十六年に小学校の併設となり今年で七十二年目になります。今年の園児数は五人と少ないですが、少人数ならではのきめ細かな保育に取り組んでいきます。

これからも、子どもたちは、修育小学校幼稚園の子どもとしての誇りを持ち、がんばってほしいと思います。



学校目標



幼稚園参観

葛城中学校

「修学旅行 in 沖縄」

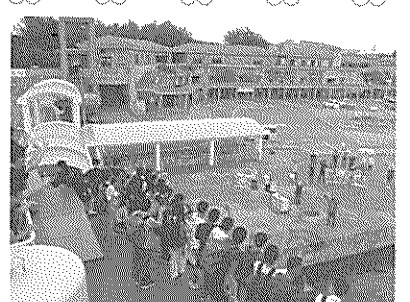
五月二十一日から二泊三日で、修学旅行に行ってきました。

一日目は、ひめゆりの塔、ひめゆり平和記念資料館を見学し、摩文仁の丘で平和祈念セレモニーを行い、ガマ体験も行いました。しっかりと平和学習を深めることができました。

夜に生徒が中心となって、上手にレクレーション大会を運営してくれました。みんな楽しく過ごせました。

二日目は、マリン体験、民泊体験を行いました。現地の方々との交流で、とても心温まる経験をする事ができました。

三日目は、美ら水族館の見学、国際通り散策など、たくさんのおいしい思い出を作ることができました。



有真香会館

有真香会館長

宮下 省吾

修育地区の皆様方には、日ごろより地区公民館活動にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今年三月から新型コロナウイルス感染症対策に関する国や市の方針に基づきマスクの着用は個人の判断を尊重することが基本となりました。こうした中、定期講座、高齢者大学、そして登録クラブの活動などすべてが、計画どおりの日程で活発に行われています。少しでも早く元の生活にもどれることを期待しつつ、一方で感染予防のため

の基本的な感染対策の取り組みを継続して、今後も一層、コミュニケーションの場として、ふれあいの場として、交流の機会を大切にしていきたいと考えています。



第六十六号も各種団体のご協力のおかげで無事に発行することができました。コロナ感染症も法上の位置づけが五類に変わり以前のような様々な制限も緩和され、市民協の活動もコロナ禍前の様な活動が再開できる見込みです。引き続き感染予防を心がけ市民協議会や修育地区の活動をお伝え出来るよう努力していきますので今後ともよろしくお願ひします。

R4事業報告

- 6月
  - ◎修育地区まちづくり基本構想策定事業 (まちづくり専門委員会)
  - ◎春の花いっぱい運動 (環境部会)
  - ◎男の料理教室(中止) (福祉委員会)
- 7月
  - ◎修育地区まちづくり基本構想策定事業 (まちづくり専門委員会)
  - ◎夏季校区别研修会 (青少年部会)
  - ◎事務局長会議 (書記)
- 8月
  - ◎祭礼前研修会「救急救命方法とAEDの使い方」 (青少年部会)
- 9月
  - ◎お月見行事 (まちづくり専門委員会)
  - ◎広報紙発行 (広報部会)
- 10月
  - ◎修育地区の宝をめぐるまち歩き① (まちづくり専門委員会)
  - ◎修育地区の歴史講座 (まちづくり専門委員会)
  - ◎有真香グランド清掃(中止) (文化部会)
  - ◎修育地区運動会(中止) (文化部会)
- 11月
  - ◎岸和田市民スポーツカーニバル (文化部会)
  - ◎地区市民協議会交流研修会
  - ◎防災研修会 (まちづくり専門委員会)
  - ◎秋の花いっぱい運動 (環境部会)
  - ◎修育地区の宝をめぐるまち歩き② (まちづくり専門委員会)
  - ◎ふれあいサロン修育(中止) (福祉委員会)
- 12月
  - ◎男の料理教室(中止) (福祉委員会)
- 1月
  - ◎まちづくり基本構想広報啓発事業(中止) (まちづくり専門委員会)
- 2月
  - ◎葛城の谷 交流研修会
- 3月
  - ◎男の料理教室 (福祉委員会)
  - ◎事務局長会議 (書記)
  - ◎津田川一斉清掃 (環境部会)
  - ◎「福祉委員会だより」発行 (福祉委員会)

編集後記